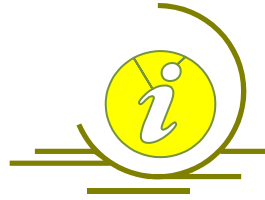


# ハイパークハウス



～ インフォメーション ～

01 / Jan / 2020 更新



短期から長期まで、ワンランク上の大人向けシェアハウス  
シェアハウス個室／ワンルーム(STUDIO)

《ロンドン・アップルハウス》 Since 2004



Web: [www.londonapplehouse.com](http://www.londonapplehouse.com)

Email: [info@londonapplehouse.com](mailto:info@londonapplehouse.com)

Mobile: +44(0)7900-457-222

Running by ZEKKEY Ltd. (Registered in England No.07742569)

## 一目次

### ようこそハイパークハウスへ

- ※ ハイパークハウスって？
- ※ 交通、周辺は？
- ※ お部屋
- ※ レント(お家賃)、各種割引
- ※ その他サービス
- ※ 予約、支払い手続き
- ※ キャンセル
- ※ 最後に…

### 滞在における注意事項

1. チェックイン
2. チェックアウト
3. 掃除、整理整頓
4. 安全管理
5. ハウスの入る建物
6. ハウス内の設備
7. インターネット
8. 洗濯
9. バス・トイレ
10. 暖房
11. 節約
12. 消耗品、日用品.
13. 住所、郵便物
14. 門限、消灯
15. 喫煙
16. 書籍
17. その他
18. ルール違反
19. 質問、連絡

### 各種資料（ハウス備え付けファイル内）

- Wi-Fi ネットワーク名及びパスワード
- 設備・機器の使い方(洗濯機、除湿機など)
- 住所(Location Map)
- 交通案内(Tube Map、Bus Map など)
- 周辺案内(施設、Shop など)

# ようこそハイドパークハウスへ



## ハイドパークハウスって？

1. 形態・・・1泊から年単位まで(3ヶ月以上優先)、お荷物一つでご滞在いただけるお家です。ハイドパークハウスは、大きなマンションの中の中層階にあるフラットで、個室は5部屋、その他に、共有のロビー、ダイニングキッチン、メインのバス・トイレ室、シャワー・トイレ室があります。お部屋を含めて広めの構造のフラットで、2つあるバス室をはじめ、とてもゆとりのあるハウスです。
2. 定員・・・各お部屋の定員は料金表をご参照ください。ハウス全体の定員は、各部屋2名として計算上は10名ですが、各部屋とも1名様でのご利用が多くなっています。また、予約管理段階においても、全体のシェア人数が多くなりすぎないように留意しておりますので、ハウスの平均滞在人数は5,6名程です。
3. 設備・・・きれいなお家には、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、調理器具、食器類、乾燥機付き洗濯機、アイロン、掃除機等の生活必需品を完備し、Wi-Fi環境も整えています。全室鍵付きで、室内には、ベッド、ワードローブ、テーブル&椅子、TV、ドライヤー、洗濯物干し、を備えています。
4. 特徴・・・周辺はロンドン有数のホテル街(となりはヒルトンホテル)です。つまり、ロンドン観光に都合の良い環境が整っている場所と言えます。また何と言ってもハイドパークが直ぐ目の前の立地は贅沢そのものです。周辺はとても賑やかですが、フラットは大きなマンション内の道路と反対側に位置しますので静かで、日当たりもよく、ゆとりのあるお部屋構成と相まって、忙しい雰囲気はありません。内装、家具、寝具類、設備も、ワンランク上の安宿を意識して整えています。



## 交通、周辺は？

1. 交通・・・ハウスはロンドンの中心に位置し、徒歩0分にセントラル線・クウィーンズウェイ駅、徒歩1分にサークル線・ベイスウォーター駅という、2つの地下鉄駅が至近です。バスも充実、ナイトバスも多く、どこへでも行けます。お散歩がてらにハイドパークを歩けば、オックスフォードストリートや日本大使館のあるグリーンパーク、ロイヤルアルバートホールのあるハイストリートケンジントンも徒歩で行けます。
2. 雰囲気・・・周辺はロンドン有数のホテル街として、様々なお国柄の観光客で賑わっています。一方で、道の向こうには、四季折々のハイドパークの優雅な景色が広がっています。喧騒と静寂が隣り合わせの、まさにホリデーエリアの雰囲気です。
3. 買い物・・・各国レストランや各種ショップが並ぶハウスの前のストリートは夜遅くまでにぎわっていて、

日常の買い物や食事には不自由しません。すぐそばに日本食料品を扱うオリエンタルストアもあります。ハイパークを東へ歩けば、世界有数のショッピングストリート、オックスフォードストリートへ至ります。

4. ハイパーク…ニューヨークのセントラルパークと並ぶ、世界で最も有名な大都市の公園。夏は野外コンサート、冬はクリスマスワンダーランドなど、1年を通してイベントがたくさん行われています。公園の入り口まではハウスから1分。日本人には想像しがたいその広さはジョギングにも広すぎるほどです。入口から5分ほど入り込めば、若き日のビクトリア女王や、チャールズ皇太子とダイアナ妃が生活した、ケンジントンパレスにたどり着きます。



5. 観光…バスや地下鉄でロンドン市内のどこへでも容易にアクセスできます。映画やマーケットで有名な Notting Hill もすぐ近く。毎年8月に催されるヨーロッパ最大のカーニバル「Notting Hill Carnival」の日は、ハウスの前のストリートも人で埋め尽くされ、翌日の台風一過の様相も見ものです。



## お部屋

ハイパークハウスは個室5室の構成です。5枚の写真は、上から順に、Room1～Room5です。なお、改装や備品交換等を随時行っておりますので、現在のお部屋の内容は写真と違う可能性があります。だいたいの雰囲気としてご参照ください。

お部屋の基本設備は、弊社の全ての個室と同じく、ベッド、寝具類、テーブル&椅子、デスクスタンド、収納スペース、TV、洗濯物干し、ドライヤーを備えています。Room2、4、5の3部屋は、ツインベッドを配する定員2名のお部屋。料金も同じでとして、予約時においては選択は出来ないことになっていますが、複数名でのご利用の場合、ベッドの形態が少しずつ異なりますのでご相談は賜ります。

Room1はハウス内最安値のお部屋。ダブルベッド1つを配する、定員2名のダブルベッド室です。



南向きの、明るくて温かいお部屋です。

Room2 は、ダブルベッドとシングルベッドを1つずつ配している、基本定員2名のツインベッド室です。南向きの、明るくて暖かい、広めのお部屋です。なお、設置ベッドの構成上は3名まで、お部屋の広さ的にベビーコットも入れられますのでそうなれば4名まで滞在可能です。(実際に基本定員以上の人数でご案内出来るかはその時のハウスのシェア状況によります)



Room3 は、ダブルベッドを1つを配している、定員2名のお部屋です。同じダブルベッド室のRoom1に比べると若干広いでしょうか。窓の大きい、景色の良い静かなお部屋です。



Room4 は、ダブルベッドを2つ配している、基本定員2名のツインベッド室です。大きな窓からの景色の良い、静かなお部屋です。ダブルベッドを2つ配しているもののお部屋は決して狭くはなく、ベッドの構成上は4名まで滞在可能です。(実際に基本定員以上の人数でご案内出来るかはその時のハウスのシェア状況によります)。

Room5 は、シングルベッド2つを配している、定員2名のツインベッド室です。窓の大きい、静かな広めのお部屋です。収納スペースが大きいことも特徴です。また、日ごろはソファーとして使っている、シングルソファーベッドを広げると、シングルベッド3つのトリプル室になります。(実際に基本定員以上の人数でご案内出来るかはその時のハウスのシェア状況によります)



## レント(お家賃)、各種割引

レント(お家賃)、各種割引は、ホームページの料金表をご覧ください。

なお、時にホームページの記載と異なる内容、例えば期間限定割引や割増などを予約交渉時にご案内申し上げます。その場合は、あくまで合意した内容が優先されますのでご承知おきください。



## その他サービス

1. 送迎サービス…チェックイン日のお迎えや、チェックアウト日のお送りを安価にアレンジします。ご希望の場合はお迎えに関する情報(ポストコードを含む住所と希望時間、空港からなら便名、到着予定時刻、到着ターミナル)を添えてお問合せください。空港など主な地点から当ハウスまでの料金は、ホームページ内の料金表にありますのでご参照ください。なお、チャイルドシートは無料でお付けしています。
2. 荷物預かりサービス…ご滞在の前後において、お荷物をお預かりできます。料金は、「 $\text{¥}1$  (トランクケース 1 個大につき)  $\times$  お預け泊数 + ハンドリング料 (預かり場所が無いハウスゆえ発生)」ですが、滞在する(した)泊数をトランクケース 1 個大に換算して無料でお預かりしていますので、ご滞在が長い場合はほぼ「ハンドリング料」のみになるという、無料サービスの意味合いの強いものです。詳しくは、ホームページ > インフォメーション > 滞在システム 3. 提供サービス、の項をご参照ください。
3. 備品貸し出しサービス…ご要望により、専用ヒーター、変圧器、ベビーコットなどを安価にお貸しできます。貸出しの際は、原則として一定の保証金をお預かりします(返却時に返金します)。なお、専用ヒーターの料金は電気代を加味します。変圧器は 100W 程度の変換が限度です。ベビーコット手配の対象は広めのお部屋に限ります。
4. ハウスの設備…ハウスにはスーツケース一つでいらして頂いてそのまま生活できるように、調理設備を含めた一般的な設備や備品が一通りそろっており、使用は全て無料です。同様のシステムのサービスアパートメントでは有料であることも多い、洗濯機や Wi-Fi も無料です。
5. 消耗品…消耗品は基本的にご自身でのご用意となりますが、お皿洗い用洗剤、ラップ類、掃除用具、電球などの共用消耗品は無料で補充するようにしています。ただし、切らしている場合はもともと無いものとしてご容赦ください。また、使用頻度に関わらずに無制限に補充できるものでもありませんので適切にご消費ください。



## 予約、支払い手続き

1. ご予約…お問い合わせ、お申し込みは基本的にメールでお願いします。手続きもメールでのやりとりになります。基本的なお手続きの流れは、空き状況の照会 → ご案内 → お申込み → 予約内容提示 → 内容確認 → 予約金のお振込み → 予約完了 です。なお、契約成立の時点は、予約内容の確認をいただき、弊社からお受けする旨のメールを送った時点です。予約金振込み時ではありませんのでご留意ください。ただ、直前のお申込みなどの場合は、予約金無しで対応させて頂いております。

補足ですが、ハウスシェアの法律的定義は 3 ヶ月以上の滞在になります。弊社の各ハウスはもちろんそれ以下の期間(1 泊から)でもご利用可能ですが、特に日のある段階においては、ストレートにご案内出来る良い空き予約状況が無い場合はいったん保留させて頂き、アレンジを経てのご案内になる場合がありますのでご了承ください。スタジオの場合は長期滞在者が次に退去する日からの入居

者を求めるケースも多いです。

2. 支払い・・・契約時に 30%以上の予約金をお支払いいただきます(日の無い段階などは予約金無しで対応させていただくこともあります)。残金はチェックイン時にお支払いいただきます(期間が長い場合などは分割を許容させていただくこともあります)。延長、滞在者の追加、送迎などの追加料金は、その都度、前払いでお願いします。支払いの方法には、お振込み、カード、現金が有りますが、具体的には予約手続きの際にメールで順次ご案内します。

※ 諸所の事情や状況により、ホームページやハウス備え付け説明書の記載と異なる内容、例えば期間限定割引や割増、各種制限などを、予約交渉時にご案内申し上げることがございます。その場合は、あくまで、その時々メールで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。



## キャンセル

前提として、ご予約確定後のむやみな期間短縮／キャンセルはお控え下さい。ハウスのキャンセル・ポリシーは、報告日から6日以内分は当該日料金の100%、10日以内分は50%のチャージです。また、予約金を含めて、支払い済みの代金は基本にご返金致しかねます。従いまして、キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以下の場合、追加のチャージもご返金もなく、キャンセル手続き終了となります。キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以上の場合、不足分をお支払いいただいて手続き終了になります。

なお、弊社は仮予約はお受けしておりませんので、つまり上記のキャンセルポリシーは、期間短縮／キャンセルの無い前提でご契約いただいた上での、想定外の致し方ないご事情へ対してのものとお考え下さい。弊社は、契約成立後は他の依頼を排他しながらお部屋を確保するという契約の履行に着手します。皆さまにも、契約成立後は契約当事者の一方として誠意をもって契約を履行する義務が有りますので、ご契約・お支払い行為は、ご自身の責任あるご判断に基づいてお願いします。

もし、お部屋探し期間中のように、もともと日程が不確定な状況の場合は予めご相談下さい。基本的には、まず確実な期間でご予約をいただいて、追加が必要になったら延長していただく形をお願いしています。弊社としましては、ご延長の可能性のある期間については(契約成立までは確保の保証までは出来ませんが)マークを入れて注視をさせていただきます。なお、飛行機の手配の都合による数日程度のズレは、日の迫った段階でない限り、キャンセル扱いにせずスライド対応させていただいておりますのでご相談ください。

少人数制の弊害として、キャンセル・ポリシーがやや厳しくなってしまうことをお許し下さい。ただ私どもは余計なチャージをすることなど全く望んではいません。他の申し込みを断りながらお部屋を確保申し上げたうえで、一方的なキャンセルによって生じる損失を避けなければならないだけでございます。そうした損失を避けることが、しいては、占有率を高めることで少人数かつ安価という難しい要素を並立させるというシステムを可能にしますので、ご理解、ご協力をお願いします。



## 最後に…

《ロンドン・アップルハウス》は、皆様の協力を賜ることで、常駐管理人等のサービス経費を省いて、中・短期の滞在でも、安全なエリアのきれいな物件に、少人数で快適に、そして安価に滞在できる環境を、ロンドンで初めて実現した日系ゲストハウスです。滞在形式はまさにフラットシェアの感じで、預かり金の意味でのデポジットや細かい契約書等も無く、いきなりロンドンの住人になれる自由がございます。

ただ一方で、そうした中で良いハウス環境を維持するには、滞在者の高いマナーと掃除等の具体的な協力が不可欠なシステムです。『お客様として泊る』というより、『住人として住む』という感覚でご滞在いただく必要がございますので、そのあたり良くご理解の上、安価だからというだけでなく、このシステムが今回のご自身のロンドン滞在に合っている、協力はやぶさかでない、という皆様にご利用いただけたらと思います。

特にイギリスでは電化製品や設備が頻繁に故障しますが、日本人がイメージするような迅速な対応は望めません。まずは皆様の方で丁寧にお使いいただくことを心掛けていただきまして、万が一の際は、私どもにおいて迅速な対応をしますので、「自分で住んでいたら自分でやらなければならないのだな、自分が手配したらもっと時間がかかるのだろうか」という感じで、ご甲斐性を持ってご協力いただけますと助かります。

お願いごとが続きまして恐縮ですが、管理人が居ない状況においては、一たび滞りが始まってしまえば皆様任せの状態となります。ルールを守ってご滞在いただく限り基本的に干渉致しませんので、ご自身のお家と思ってきれいに保ち、マナーと責任感を持って有意義な現地生活をなされてください。滞在者、スタッフ、全ての方がハッピーに過ごせるよう…、それが《ロンドン・アップルハウス》の根源的な運営ポリシーです。



# 滞在における注意事項

## 1. チェックイン

- ハウスには常駐スタッフはおりませんので、予め打ち合わせた時間に受け入れの対応をいたします。予約交渉時にご希望を伺いますので、規定チェックイン時間の 14 時～20 時（最終受付）内で、ご希望のお時間をお知らせください。
- 規定チェックイン時間（14 時～20 時）の前後 2 時間（正午～14 時、20 時～22 時）に限りましては、時間外対応料を持って受入れ手配が可能です。それ以外のお時間は基本的には対応いたしかねますが、（基本的に送迎サービスのご利用を前提に）アレンジを試みますのでご相談ください。
- ハウスにご到着後、滞在中に際しての説明、施設内のご案内、お支払い、鍵の引渡しを行います。リピーター様かどうか、どこまで弊社の滞在システムをご理解いただいているかなどもよりますが、30 分少々のお時間がかかりますので余裕を見ておいてください。



## 2. チェックアウト

- チェックアウトは 14 時までです。チェックアウトに弊社スタッフの立ち合いはございませんので、14 時以前のご自由なお時間にご退室ください。
- 鍵を所定の場所（通常はお部屋の扉の内側のフック）に忘れずに返却してください。このハウスのエントランスはオートロックですので、出た後にエントランスの扉をしっかり閉めて頂ければ OK です。なお、鍵を万が一持ち帰ってしまった場合は至急ご連絡ください。
- 後片付けをしてご退出ください。お部屋を中心に、お使いいただいたスペースはそのまま次の方が使われますので、次の方が気持ちよく滞在出来るように整えてご退出下さい。具体的には、使った場所の掃除、ベッドメイキング（使っていた寝具カバー類を洗濯して、洗い換えでベッドメイキング）、ご自身の所有物（キッチン棚、冷蔵庫、バスルームの棚等）の整理、処分をお願いします。詳しくはチェックイン時にもご説明申し上げます。
- 空気の入替えのため、退室時にはお部屋のドアは少し開けたままにしてください。特に寝具カバー類が乾かずに干したままになるような場合は特に気を付けてください。もちろん、防犯上、外に通じる窓、玄関（オートロック）は、しっかり閉めてご退室ください。
- 忘れ物をしないようご注意ください。基本的に保管や廻送はできません。どうしても物は、もし見

つけることが出来れば廻送や保管などの対応をさせていただきますが、廻送の場合は、送料に加えて対応料をいただくことになります。

### 3. 掃除、整理整頓

弊社には掃除婦はおらず、ハウスの掃除、整理整頓は皆さまに行っていただきます。基本として、自分が使ったものは責任を持ってもとに戻し、使った場所は責任を持ってきれいにしてください。また、共有の場所はそれぞれの方が日ごろからをきれいに保つようにしてください。つまり、自分に責任がある場所のご自身のお部屋と共有部分、責任が無いのは他の方のお部屋のみです。

共有部分については、ときどき深い掃除もお願いしなくてはなりません、分担表を作ったりはしていません。皆さまには推奨する頻度だけお伝えして、場所や時間はそれぞれの方にお任せしています。下記に詳細を記しますが、チェックイン時にもご説明申し上げます。時々スタッフもクリーニングのヘルプをしますが、あくまで皆さま自身による日常の清掃が主体となります。

- ▶ 個人のお部屋の掃除はある程度は自由ですが、害虫や害獣の問題がありますので不衛生にならないよう、湿気によるカビの増殖などでハウスにダメージを与えないよう、きれいに保ってください。なお、壁への画びょう、釘打ちはもとより、オイル跡が残ってしまうのでブルータグの使用も禁止です。
- ▶ 共有部分の、自身が使用した場所の掃除や、使用したものの後片付けは、その都度行ってください。お鍋や食器の洗い残し、トイレの汚れの残り、バスタブや洗面シンクの化粧汚れや髪の毛の残り、玄関付近の泥汚れなど、基本的なレベルで他の方に不快を与えないようにしてください。
- ▶ 共有部分については日頃より、新しく来られた方が「ホントに滞在者できれいに保っているのだな」と思っただけのようなレベルを保持してください。また、日頃からきれいにお使い頂いたうえで更に、各人が週に1回（一週間未満の滞在の方は滞在中に1回）、1時間の集中した掃除の時間を設けてください。1時間しかない中で深く行っていただく必要がありますので、この掃除は全体をまんべんなく行うのではなく、ご自身が最近最も気になった(汚いと思った)特定の場所に対して深く行ってください。
- ▶ 共有のスペースには個人的なものを置かないで下さい。所在不明で置いてあるものは処分させていただきますことがあります。バス室のポール棚にはシャンプー・リンス等置いていただいて構いませんが、全体の人数からスペースを考えてご利用ください。退出時には必ず処分して、後をきれいにしてください。
- ▶ 掃除機はバックレス式を置いています。バックレス式は、溜まったゴミを捨てるのが簡単という利点の半面、フィルターが詰まりやすいという欠点もあります。ゴミを捨てても吸いが悪く感じた時はフィルターの掃除をお願いします。説明書によればフィルターは水洗いもできますが、よほどしっかり洗わないと目が詰まるだけですし、半乾きで取り付けると故障の原因になります。ゆえに水洗いはせず、まず表面の大きなゴミを取り、外で強く叩きつけるなりしてホコリを取る方法が良いと思います。
- ▶ 冷蔵庫の中は清潔に保ってください。退室時には必ず全てを処分してください。庫内の棚の液体のこぼれ跡や食材の残りカスなどをきれいにしてください。自分のものは責任を持って管理し、各自に冷蔵庫全体を管理する責任があるという意識のもと、退室者の忘れ物に注意を払い、声を掛け合って整理、整頓を行ってください。スタッフが訪れても、外出中の方もいる中で、忘れ物を見分けて処分するのは困難です。なお、庫内に水が溜まる時は、庫内の奥面にある水汗抜き穴が詰まっていることがほとんどで

す。お箸などの細長いもので掃除をしてください。

- ▶ ゴミの処理は皆さんで協力して行ってください。各お部屋のゴミもキッチンのゴミ箱にまとめてください。このマンションにゴミの分別はありません。キッチンのゴミ箱がいっぱいになったら、口を縛って、指定のごみ置き場（玄関を出て廊下を進んだ、エレベーター手前の左右の非常出口外にある黒いポリタンク）へ出してください。右側（エレベーター側）の非常扉はオートロックで、外に出切ると入れなくなりますので、扉を押さえながら出してください。ゴミはビルのポーターが定期的に降ろしていますが、「ポリタンクの蓋の上まで積み上げるな」と貼り紙がされています。一杯の時はもう片方の扉のタンクに入れてください。なお、各部屋のゴミ箱、キッチンのゴミ箱は定期的に掃除してください。

リサイクルについては、繁華街であるこのエリアは現時点では強い規制がなされておらず、自発的に行う形となっています。表の大通り（具体的な場所はちよくちよく移動しています）に分別ごみタンクがありますので、極力分別して捨ててください。

‘きれいさ’に対する感覚には個人差があると思いますが、ご自身の感覚ではなく、例えば、日本のウィークリーマンションなどにおいて、一般的に‘きれい’とされるレベルを保つようにお願いします。時に、他の方の対応レベルに不快を感じることもあるかと思いますが、それでも日本人のマナーの高さと責任感是世界最高レベルであることに間違いはありません。同じご自身でも経験に伴って掃除のレベルは上がってきたはずですから、是非心を広く持って、経験値の高い方がカバーして下さいますようお願い申し上げます。

#### 4. 安全管理

ハウスに管理人は居りません。普通にフラットシェアをするのと同じく、安全管理は各自においてお願いします。ハウスのある場所はロンドン有数のホテル街ですし、徒歩5分ほどにはロイヤルファミリーも住むエリアは安全と言えますが、知らない土地ですから気を抜かないようにしてください。

- ▶ 安全管理上、滞在者以外の立ち入りは固くお断り申し上げます。ご自身にとっては信頼できるお相手でも他の滞在者にとっては知らない方になります。反対に他の滞在者がいろいろな人を招き入れる状況は望まれないことと思います。そうした際に何かの紛失や破損が有った場合は不許可侵入者に嫌疑が掛かることとなります。また、滞在者はレントを払って施設を利用していますので、代金を払っていない方が設備を使う権利は無いという理由もあります。

ただし、お部屋の定員数までは、多少の割増料金で滞在者を追加することが可能です。宿泊まではしないまでも、この方法を使うことでお食事等においても正規に入室が可能になります。なお、料金表（）書きのエキストラ定員をお受けできるかは、その時々ハウスの滞在人数も考慮することになりますのでお受けできない可能性はございます。

- ▶ ご近所さんとは、あいさつ程度以外はあまりかかわらず、迷惑を掛け無いようにだけ心がけて、スツと暮らしてください。皆さまが盗みなどの何か特別なことをするとは思っていませんが、小さなミス（例えば、家を間違えてしまったり、ゴミの出し方を間違えてしまったり）も、それぞれの滞在期間が短い（例えば数か月単位の滞在でも近隣の住人に比べれば短いものになります）上では繰り返して行われてしまって、大きな問題に発展してしまったことがあります。必要以上に話し込んで仲良くなることも避けてください。事情を知らない皆様の何気の無い会話が後々問題になることもあります。

人々は静かに暮らすことを望みますが、そうした点において、そもそも弊社のようなハウスがご近所にあまり気持ち良く思われたい可能性が有ることは、皆様のご実家の隣の家が不特定多数の方が出入りする、誰が泊まっているか分からないお家になってしまったことを想像すればご理解いただけると思います。弊社のハウスはその時点時点においては滞在者を少人数に抑えています。一人一人の滞在期間が短いという点では、近所から見ると常に新しい顔があり、何人住んでいるのかという誤解を招きやすいのです。そして、皆さまが望む良いエリアほど、そうしたご近所の厳しい目は強いのです。

- ▶ 火の始末には十分に気を付けてください。ガスレンジについては、炎が時間帯によってはとても見にくいので消し忘れに注意して下さい。またクッカーのノズルは日本と違い、火を付けた瞬間が、炎は最大で、廻していくと火が小さくなっていきます。炎が小さくなる方向に廻して行けば消えるという勘違いをしないように気を付けてください。なお、キッチンには消火器を備えていますので確認しておいてください。
- ▶ 貴重品の管理は各自でお願いします。全室鍵付きですし、少数の日本人が滞在しているハウス内は安全と言えますが、あくまで相対的ということ。貴重品 Box のようなものもありませんので、スーツケースに入れて施錠するなど、各自においてご留意をお願いします。常駐の管理人もおりませんし、私どもが不確定な要素の多い盗難疑惑等への対応や責任を負うことは出来ません。
- ▶ 鍵の管理には十分ご注意ください。特にビルのエントランス用のキーはビルの管理会社によって管理されています。万が一紛失した場合は、安全管理上の重大な問題になりますので至急お知らせください。故意では無いでしょうからそのこと自体は咎めませんが、事態收拾の為に 2 つの賠償方法から一つをご選択頂きます。具体的にはその折にご説明します。必要以上の請求は致しませんし、そもそも私どもは賠償請求など望んでいませんが、皆様にとりましても、不必要な出費や対応、責任が生じてしまうことは快い訳はございませんので、なにとぞお気を付けくださいませ。なお、ご自身において無断で鍵のコピーを作成することは違法です。

## 5. ハウスの入る建物

ハウスの入っているビルは、一階に各種ショップが入り、上階に多くの住居が入る、大型複合マンションです。ホテル街の目抜き通りに面するマンション入り口には常にポーターが常駐し、エントランスキーシステム、監視カメラ付きのセキュリティーの高い建物です。

- ▶ ビルのコモンエリアには監視カメラが何台もあります。大きな声を出したり、長時間とどまって何かをしたり、他のフロアを歩き回ったりといった、迷惑な行動や不審に思われる行動をしないようにしてください。
- ▶ スーツケースなどの荷物で、エントランスドアや、エレベーター、廊下、廊下の壁などを、傷付けてしまわないようにご注意ください。
- ▶ ビルのエントランスには、ポーター（セキュリティーガード）が常駐していますが、ホテルの受付とは全く意味が違います。荷物を預けたり、道を尋ねたり、そもそも話し込んだりすることのないようにお願いします。たとえマンションに関することであっても、フラットの所有者でない短期滞在の皆様が、直接の質問や交渉をすることは基本的に遠慮いただきたく、何か必要を感じた際は、まず私

どもご連絡ください。

- ▶ このマンションには住民協会が有って、マンションの環境向上のために頻繁にメール連絡をしい、定期的な会合も持っています。皆さまが思われている以上にご近所の目は厳しいので、ましてや我々のハウスが議題になってしまわないよう、ご配慮をお願いします。

## 6. ハウス内の設備

ハウスには調理設備、食器、洗濯機、掃除用具等の設備は一通り揃っており、お荷物一つでいらしていただいて、普通の基本的な生活ができる環境が整っております。

- ▶ 家電製品は高価なものも多く、正しい使い方で、丁寧に使ってください。使い方が分からない時に‘なんとかなるだろう’的な使い方をせず、‘あれっ’と思った時に無理やり押し進めようとせず、長い滞在者に聞くなどして、構造や使い方を理解してから使うようにしてください。破損の原因が明確な場合は修理費を負担していただきます。(設備の使い方はチェックイン時に一通りご説明申し上げますが、洗濯機などについては日本語の説明書を置いてあります)
- ▶ 調理器具は正しく丁寧にお使いください。ケトルや炊飯器の空焚きに注意してください。テフロン製品は正しくお使いください。熱いままの急激な冷却、固いスポンジで洗うなどダメです。電子レンジで光る物を調理してはいけないのは常識です。青魚の背中でも反応しますので気を付けてください。電子レンジもオープンレンジも使用後は中を掃除してください。飛び散りのまま使うといよいよ落ちなくなります。

少々厳しい言い方で恐縮ですが、ここは調理にチャレンジする場所ではありません。日頃から調理に慣れている方のみご利用ください。不慣れによる機器の破損や消耗など避けたく、備品の頻繁な損傷、特に火の不始末による火事など起こっては取り返しがつきません。



- ▶ 建物、家具、寝具、家電製品、食器や小物などを誤って破損してしまった時はきちんと申し出て下さい。状況に応じて多少のご負担をいただくこともあるかもしれませんが、必要以上の請求は致しません。何より、善意の第三者（新しい滞在者や他の滞在者）が困ってしまうことのないよう、責任としてご報告をお願いします。特に鍵の紛失は状況によっては大きな責任を伴うこととなります。
- ▶ イギリスではよく設備が壊れますし、なかなかすぐに直りません。完璧な日本と違って、エンジニアを呼ぶにしても新品を購入するにしても、しっかり段取りをしても時に有り得ないほどの時間がかかります。お客様という立場で考えればイライラする気持ちも分かりますが、皆さまは住人です。我々が故意に壊しているわけは無く、もしかしたら皆様の使い方のミスによって壊れた可能性もあります。

弊社ハウスの設備不具合については、ご連絡を頂ければ我々において対応をします。我々は慣れていきますし、保険を掛けているものもありますので、一般の方々の対応よりはるかに早い復活を見込めます。

す。もしご自身で不動産屋さんから借りている場合ならば、復旧の対応は自分で進めていかなければならないものであるという認識のもと、協力して早く解決しよう、という姿勢でご対応ください。

なお、何事も無いことを前提とした料金設定の概念上、設備トラブルといった事情に伴うリファンドは致しかねますのでご了承ください。

## 7. インターネット

無料 Wi-fi 環境を整えておりますので、ハウス内のどこからでも、ご自身のパソコンやスマートフォンで、インターネットへアクセスすることが可能です。なお、ハウスに常設電話はありませんので、滞在中の通信手段はご自身で確保してください。

- ▶ 接続の設定はご自身で行って下さい。ネットワーク名と接続パスワードは、ハウス備え付けのインフォメーション内に記載されています。
- ▶ 映像のダウンロードや、ビデオつき e-mail の多送信、ゲームなど、大きな通信量を伴うような使い方をしないようにしてください。こちらのサーバーは、無制限の契約でも使用容量が多すぎると制限を掛けてきたりしますので、他の皆様の利用の妨げになります。
- ▶ 他の方のパソコンもインターネットに接続が出来ないような時は、まずはルーターのリセットを試みてください。ルーターはロビーにあります。リセットは、電源コードを一旦抜いて 5 秒ほど待ってから差し直すだけで、数分で完了します。それでも接続できない場合は、サーバーを確認してみますので、それ以上はいじらずにご連絡ください。なお、特定のデバイスのみが接続できない場合はその PC 自体の問題としてご自身でご解決ください。
- ▶ 接続に伴う故障等の責任は一切負い兼ねますので、予めご了承のうえご利用ください。また、インターネット環境の提供は無料サービスですので、万が一の不通の場合は無いものとしてご了承ください。なるべく早い復旧の努力は致しますのでご協力をお願いします。
- ▶ 参考までに、ハウスの入る建物の 1 階には、‘コンピューターマーケット’と呼ばれている場所があって、中古 PC やパーツを安価に探すことが出来ます。またインターネットカフェもあります。

## 8. 洗濯

ハウスには乾燥機能付きの洗濯機を備えており、無料にてお使いいただくことが出来ます。ただし、洗濯機の寿命延伸のため、他の方との共用のため、各自の使用頻度は週 1,2 回程度でお願いします。また、洗濯用洗剤は個人で用意してください。

- ▶ 洗濯機の使い方はハウス備え付けの説明書を参照してください。代表的なプログラムに絞って簡潔に記していますが、長い滞在の方など、慣れた後はご自由に他のプログラムをお使い頂いて構いません。また、洗濯機使用に伴う注意事項も記してありますのでお使いの前にご一読ください。
- ▶ 使用時間帯についての細かな規定はありませんが、早朝出発などの致し方ない場合を除いて（そういう場合でも事前に一声をおかけ頂けたらよろしいかと思います）、良識的な時間帯をお願いします。

- ▶ 洗濯機の故障がとて多くなっています。ヘアピンなどがモーターに絡まって排水不良をおこすことが頻繁にありますので、洗濯物を入れる前にポケット等を確認してください。また、プログラムが終了しても安全ロックが解除されるまで扉は開きません。無理に開けようとすると安全ロックが壊れて二度とスタートしなくなりますのでロックランプが消えるまでお待ちください。
- ▶ 乾燥機は膨大な電気を使いますし洗濯物も痛みます。一方でお部屋の湿気防止や退出時のベッドメイキング対応時間の短縮といった面では有効です。その辺りのバランスを考えて適切な時間設定をしてお使いください。終わったときに、「まだ湿っているな」と感じる程度が私どもの考える適切な設定の目安です。具体的な時間は洗濯物の量によって大きく変わりますが、30分から1時間程度でしょうか。
- ▶ Express や Wool などのプログラムは洗濯時間が短いので重宝しますが、脱水スピン回転の弱いプログラムですので、脱水が甘い状態のまま乾燥を掛けることは効率的ではありません。乾燥に自動移行しないように乾燥ダイヤルの設定を0分にし、まず一度洗濯プログラムを終了させ、続いて高い回転のスピン（脱水）を掛け、その後乾燥を行ったらよろしいかと思えます。
- ▶ 次の方の使用の妨げにならないよう、洗い終わったものは洗濯機から直ちに取り出してください。乾燥の効率上も、暖かいうちに取り出して干すのが効率的であり、しいてはお部屋の湿気を減らしてカビ発生の防止につながります。また、半乾きの状態で叩くなどすればある程度しわを伸ばすことが出来ますし、縮みの防止も出来ます。
- ▶ 洗濯物は、各部屋に配されている洗濯物干しラックを使って、各自の部屋で干してください。洗濯物干しラックはこれまで最も壊れている備品の一つですので、ファンクションを理解して取り扱ってください。
- ▶ カーテンポール等の室内の設備に洗濯ロープ等を掛けしないでください。濡れた洗濯物はそれなりに重いので落ちてしまいます。また、濡れたものを木製の家具や机の上に放置しないでください。ふやけて凸凹になってしまう場合があります。
- ▶ アイロンをかける際は、床やアイロン台の焦がし、火災に十分にご注意ください。一度アイロンを暖めたら、使用が終わって冷えるまでその場を離れないで下さい。使用後もアイロンは高温です。片付ける際は完全に冷えたことを確認してください。
- ▶ 結露やカビを防止するために、室内干ししている最中は必ずその部屋内で除湿機を作動させてください。除湿機は掛けっ放しが可能です。詳しい使い方は洗濯機備え付けの説明書、もしくはこのインフォメーションの巻末資料を参照ください。乾いたら直ぐにたたんで、除湿機をもとの場所に戻してください。退室時、時間切れで止むを得ず寝具カバーを干したままにする場合は、室内に除湿機を作動させ、部屋のドアは開けたままにし、他の方に取り込みのお願いをしてご退室ください。

## 9. バス・トイレ

バス・トイレ室は共同です。使用上のルールを守り、マナーを持ってご利用ください。

- ▶ 個室5部屋に対してバス&トイレ室が2つございますので極端な待ち時間は無いと思いますが、個々

の方が占有時間の短縮に努め、(特に皆さんが使用したい時間帯などは) 声を掛け合ってお使い下さい。



- ▶ バスルームは 24 時間使えますが、特にメインバス室は近くにはお部屋もありますので良識な時間帯をお願いします。もし深夜等に必要な場合は近くにお部屋の無いシャワー室の方をお使いください。また、お部屋でのドライヤーの使用時間にも気を使ってください。
- ▶ このハウスの給湯はビル全体の給湯システムによりますので、温度にしても、量にしても、心配は要りません。故障も一般家庭のボイラーのような頻度では起こりませんので、基本的には安定供給を期待できる状況です。ただ反対に、一たびトラブルが起こりますと、我々の対応の範ちゅうではありませんので、その際はご協力ください。
- ▶ 共有のバスルームという観点、そしてお湯をなみなみと溜めることを前提としていない構造として階下への水漏れの恐れもありますので、浴槽にお湯を溜めることは基本的にお避け頂きたいと思えます。
- ▶ 足ふきマットは、気づいた方が定期的に洗濯、交換をしてください。
- ▶ トイレットペーパーは個人でご用意ください。また、自身のトイレットペーパーはバスルームに置いたままにせずにお部屋からその都度持ち込むようお願いいたします。バスルームに置かれているものは、退出者があえて残されたものなどもございますので、共用品としてお使いください。



カビが生えないよう、使用後は直ぐにバス室のライトを消さず、しばらく換気扇を回し続けてください。また、同じく湿気排除の目的と、使用中なことが分かるよう、普段はドアを開けておくようお願いいたします(シャワー室の扉は通行の妨げにならないように少しだけ)。夏季はメインのバス室の小窓を開けることもあると思いますが、外出時には閉め忘れの無いように気をつけてください。

- ▶ バスルーム・トイレ室は最もきれいであつて欲しい場所である一方で、最も手入れを必要とする場所です。皆さんで協力し合つてきれいに保つてください。基本的なことですが、トイレ使用後は、便器に汚物がついていないか確認してください。他の方の、そうした汚れの処置をするのは決して気持ちの悪いことではありません。
- ▶ イギリスは一般的に排水管が詰り易いです。水も石灰分を含みますし建物が古いので、詰まると時に大掛かりな対応が必要になります。日頃より、キッチンシンクを含む全ての排水口に不用物を流さな



いように気を付けてください。シャワーの際は髪の毛を流さずにゴミ箱に処理し、トイレの際はポケットティッシュなどは絶対に使わず、トイレットペーパーであっても必要最小限でお願いします。日ごろから大便の後はフラッシュを2回行うなども良いと思います。

もし流れが悪いと思った時は、バケツ一杯の水を数回、便器に一気に流し込んでください。完全に詰まり切ってしまう前であれば、何度か行くとスッと抜けることが多いです。シンク、シャワー室、トイレを含めて、詰りが確かな場合は、ひどくなりすぎる前に連絡をください。

## 10. 暖房

このハウスの暖房は、ビル全体のセントラルヒーティングシステム（全館暖房）によるものです。常にメンテナンスがなされており、これまでの経験上大きな故障は滅多に無く、弊社の他のハウスに比べて暖房への信頼性は高いものがあります。また、稼働開始日や終了日、稼働時間帯の決定もビルの管理会社によって行われていますが、全ての入居世帯の事情をカバーする都合上、稼働時間や設定温度、メンテナンス等は十分過ぎるものとなっています。

- ▶ 室温の調整は、基本的には、ドアや窓の開閉によってお願いします。理論的には各ラジエーターの温度調節ダイヤルでも調節を行えるのですが、お湯を回しているという機構上、瞬間的に室温を変化させられませんし、何より、ライムスケールを含む水の特性上、古い硬化しているダイヤルを無理に回すと水漏れが起こることが多いです。
- ▶ 暖房稼働時は、ラジエーターはとても熱くなりますのでご注意ください。中はお湯が回っているだけです。ので物が燃えたりまではしませんが、バス室のラジエーターにバスマット等のゴム面を掛けておくと溶けてしまうことがありますので注意してください。
- ▶ 全館暖房システムにつき、稼働開始や終了のタイミング、時間帯や温度設定などは弊社のコントロールの範ちゅうではありません。また大きな設備ゆえに、ひとたび故障が起こると復旧に時間が掛かることもあります。こちらも弊社の管理の及ぶところではありません。特に故障の際は迅速な対応の要求は致しますのでご協力をお願いします。

## 11. 節約

物価高騰の折、電気/水道/ガスなどの光熱費や、ゴミ袋、洗剤などの補充消耗品の節約にご協力下さい。全てが家賃設定に跳ね返ることになり、現在の家賃は想定したコストを前提に設定されています。もちろん必要なものは使わなければなりません。ご自身で光熱費を払っているなら、消耗品を購入しているなら、という意識のもとでご対応いただけましたら、程よい程度の使用になるものと考えます。

## 12. 消耗品、日用品.

ハウスの滞在環境は、全てご自分で生活をするフラットシェアのような感じ。生活に必要な設備や備品は一通り備え、良い状態を保つように管理もしておりますが、一方で、生活に必要な消耗品は基本にご自身でご用意いただくこととなります。

短期滞在の方もおられます。ゆえ、便宜上、ある程度の共用的な消耗品は補充するようにはしてありま

すが、個人的な消耗品はご自身でご用意ください。また、補充するとしている消耗品も皆様の使い方と補充のタイミングによっては切らしてしまうこともあります。そうした場合は、もともとは個人で用意するものとしてご用達いただいた上でメールで報告いただけましたら次に伺う際に補充します。

- ▶ 補充するようにしている消耗品・日用品・・・掃除用洗剤類、掃除用具等のメンテナンス用品、ゴミ袋、食器用洗剤、ラップ類、電球、電池、コーヒー・紅茶等。
- ▶ 各自でご用意いただく消耗品・日用品・・・食材、調味料、洗濯用洗剤、トイレトペーパー、シャンプー・リンス類、タオル類等。
- ▶ キッチンの共有棚に残された退出者の消耗品は、自己責任の下にご自由にお使い頂いて構いません。また、使うだけではなく、不要物は破棄するなど、日ごろから棚の清潔に心掛け、清潔で衛生的な状況を保ってください。居住していない管理人が廃棄等の判断をするのは難しい面がありますので、住人の各自が主体性を持ち、必要なコミュニケーションを持ってお願いします。

### 13. 住所、郵便物

ハウスの住所はハウス備え付けのインフォメーション内に記載されています。

- ▶ 管理人のいないハウスへの突然の訪問を避けるため、滞在中の皆さまの安全やご近所さんへの迷惑防止のため、住所表示には日ごろより気を使っております。ゆえに HP 内には記載しておらず、滞在中の方、契約段階においてはお支払いを頂いた後など滞在が確実に became 方へのみお伝えしております。お取り扱いにはご留意をお願いします。
- ▶ ご退出後に、その方あてのダイレクトメール等が届き続けることの無いよう、弊社の住所を使つてのショップ等への会員登録はご勘弁ください。本人ではないので止めることもできずに困っています。また、連絡先として弊社の代表電話番号の登録もご勘弁ください。旅行会社からの緊急連絡などもあつて困っています。入国カードへはこの住所をご記入くださつて構いませんが、弊社は何ら対応できるものではありませんことがご承知おきください。
- ▶ 滞在者の郵便物には関知しませんので、利用の際の対応はご自身で行ってください。特に滞在期間以外に届くことのないようご配慮ください。基本的に保管や廻送はできません。滞在期間内であっても、ご近所さんが代行して受け取らなければならないような事態はお避け下さい。
- ▶ 郵便物のあて名は、ご自身のお名前とこの住所のみで OK です。我々の都合でつけているハウスの名前やお部屋番号（Room1 や Room2）は郵便には関係ないものですので記載しないようにしてください。デリバリーが他のフラットと間違えてしまう可能性が有ります。
- ▶ 玄関に投函された郵便物は、ダイニングテーブルの隅に置いておいていただけましたら、スタッフが伺った際に整理いたします。明らかなジャンクメールは処分してください。滞在中の方宛てのものはその方に知らせてあげてください。分からないものは無雑作に破棄せずに残しておいてください。中には光熱費の請求書や各種機関からのレターなどの重要な書類もありますし、その時の滞在者に見当たらない名前でも必要な書類の可能性もあります。

- その時の全ての滞在者が長期滞在などの場合、スタッフが伺う機会が減って光熱費の請求書や至急の対応を要する letter をタイムリーに受け取れない可能性が生じます。そうした期間は住人の皆さまに letter の廻送をしていただきますので、我々の手伝いをさせられているという感覚ではなく、住民税などご自身にも関わる letter を廻送しているという意識でご対応をお願いします。廻送の仕方はその際に改めてお伝えしますが、至って簡単で、届いた宛名に×をして、横に廻送先を記してそのまま投函するだけです。郵便局へ行く必要もなく、費用も掛かりません。

#### 14. 門限、消灯

門限も消灯時間も特に定めていませんが、他の滞在者やご近所さんの事を考えて良識的に行動してください

- 基本的に平日は 22 時以降、週末は 24 時以降は静かにすることとし、例えこの時間前であっても、他の滞在者やご近所さんの事を考えて良識的に行動してください。

#### 15. 喫煙

イギリスでは禁煙法により、完全な自己の住宅以外の建物内での喫煙は全面的に禁じられており、このハウスの入るマンション内全ての場所が禁煙です。

- キッチン勝手口外の非常階段での喫煙も禁止です。そもそもこの勝手口は日頃は出入りしないで下さい。掃除機のフィルターを掃除する際のみ構いません。
- 正面玄関の外での喫煙も極力お控えください。法律的には違反ではありませんが、そこにはポーターさんの目が有りますし、マナーが悪いと映れば住民協会の議題に上ります。日頃より迷惑をかけている上ではなるべく悪い印象を与えたくなく、家を離れてからお願いします。

#### 16. 書籍

ロビーの本棚にある日本語書籍はご自由にお読みいただけます。

- 基本的に書籍のフラット外への持ち出しは禁止です。また、読み終えた本は元の場所に戻してください。本が積み重なっていかないよう、本棚の整理整頓を心がけてください。收拾がつかないような場合は、他のいくつかのハウス同様に文庫を閉鎖することになります。
- 皆さま個人の読み終えた廃棄予定の書籍で、他の方にも有効だと思われるような本や雑誌などございましたら本棚に残して頂いて結構です。ただし、処分場所ではございません。商品パンフレットや研究用の難解な書物などは必要なく、一般の方が楽しめる日本語書籍が充実する方向でお考え下さい。

#### 17. その他

- 外出時は忘れずに鍵をご持参ください。建物のエントランス及びフラットの玄関はオートロックキーなので、鍵を忘れてしまうと入れなくなります。各お部屋はオートロックではありませんので、家の中で持ち歩く必要はありません。

- ▶ ハウス内は土足禁止です。玄関に靴箱がありますので、備え付けのスリッパ（もしくは持参のスリッパ）に履き替えて入館ください。靴箱には限りがあります。各人につき1足までとして、それ以上はご自身のお部屋にてご管理ください。
- ▶ 滞在中はときどき窓を開けて換気をしてください。特に冬場の自室は、窓も閉め切りがちで、暖房が効き、洗濯物も干す状況はカビを増やします。洗濯物を干す際は当然ながら、湿気を感じた時は除湿器稼働してください。
- ▶ 設備や備品のチェック、修繕、交換などの目的で、連絡なしにお部屋に入室させていただくことがあります。弊社のシステムにおいては、普通のホテルのように毎日スタッフが自由に出入りすることはなく、滞在中は基本的には入室致しませんが、常駐管理人が居ない中で物事を効率よく進行させるために、時に緊急入室が必要になる場合がございます。入室する者は、弊社スタッフ、もしくはスタッフ立ち会いのもとでの第三者（業者等）に限られますし、可能な場合は予めお伝えするようにします。
- ▶ 滞在者同士で助け合って生活をしていただいておりますが、長期の滞在者に頼りすぎて、管理人的な負担を強いてしまう事のないようにご配慮ください。
- ▶ 滞在者間のトラブルには関与しません。憶測や主観を前提とした苦情や注意蜂起のご依頼はご勘弁いただきまして、大人である当人同士で話し合ってお解決いただくようお願いいたします。ただし、客観的事実に基づいて、滞在のルール違反が明らかな場合はその限りではありませんのでご連絡ください。

## 18. ルール違反

皆様がルールを守ってご滞在いただく限りは、私どもは基本的に干渉致しません。皆様のロンドンのお家として、ご自由にご滞在いただけたらと思います。ただ反対に、迷惑行為やルール違反が明確な場合は、注意をさせていただきます。そしてもし注意後も改善が見られない場合などは退室していただくこととなります。その場合は残り期間分の返金も有りません。なお、ルール違反の判定や退室の勧告は、皆様の主観ではなく、私どもの長年の経験に基づいて客観的な判断において行います。



## 19. 質問、連絡

メール連絡先・・・[info@londonapplehouse.com](mailto:info@londonapplehouse.com)

携帯電話連絡先・・・+44-(0)7900-457-222、又は +44-(0)7936-974-165

- ▶ 前提として、基本にご自身で生活されることを心掛けてください。ハウスの利用方法やシステム、周辺につきましては、備え付けのインフォメーション、そしてHPの料金表やQ&Aをご確認ください。

- ▶ ハウスの設備についての報告や、延長・送迎依頼などのご契約に関するご連絡はメールでお願いします。メール担当者より、基本的に 24 時間以内にご返信申し上げます。

緊急対応が必要な故障やトラブル等、事情のある場合はお電話ください。ただし、緊急時以外は 10 時～20 時の時間内をお願いします。出られない場合はメッセージをお残してください。